

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	緑町木橋架け替え及び水上休憩所改修工事	甲佐町	4,400,000	4,400,000	総事業費 7,614,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	緑町木橋架け替え及び水上休憩所改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲佐町		
交付金事業実施場所	甲佐町大字緑町地内			
交付金事業の概要	<p>橋梁2橋(橋長5.94m、6.94m)架け替え及び水上休憩所(2箇所)改修</p> <p>緑町木橋の架け替え及び水上休憩所の改修に伴う設計(8月～10月)及び工事(1月～3月)</p> <p>緑町木橋は、甲佐町の中心街にあり、歩道橋としての役割はもとより、木橋の架かる大井手川に親しむことで自然環境に関心を持つなど、地域住民にとって重要な橋ですが、増水時に流れを阻害し、併せて老朽化による腐食で危険な状況になっているため、架け替えを行います。</p> <p>緑町水上休憩所は、緑町木橋と合わせて設置され、木橋の架かる大井手川に地域住民等が触れ親しむことで自然環境に関心を持ったり、イベントなどで訪れた人々が利用するなど町民の憩いの場となっていますが、老朽化が進んでおり地域住民から改修の要望があがっているため、改修を行います。</p>			
総事業費	7,614,000	交付金充当額	4,400,000円	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,400,000円	
交付金事業の成果目標	増水時に通行不安があり、また腐食して危険な橋を軽量鉄骨で橋台を嵩上げた構造に架け替えることで、いつでも安全に通行できるようにします。水上休憩所については、保護塗装及び錆び止めを強化することで、安心して利用できるようにします。これらにより安全性の向上と長寿命化を目指し、地域住民の生活の利便性と福祉の向上を図ります。			
交付金事業の成果指標	橋の架け替えにより、いつでも安全に通行できるようになります。また、休憩所も改修により安心して常時利用できるようになります。 改修等に関する要望・苦情件数 年間5回 → 事業実施後 年間0回			
交付金事業の成果及び評価	本交付金の活用により、木橋については、橋台を嵩上げし、軽量鉄骨造に架け替えました。水上休憩所については、保護塗装及び錆び止めを強化しました。いずれも事業の実施により、安全性が向上し、長寿命化を図ることができました。今後、町民や来訪者が安心して利用できるよう、維持管理に努めることで地域住民の福祉の向上に資するものと評価します。また、平成29年6月末現在の当該施設への苦情件数は0件です。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	木橋架け替え及び水上休憩所改修工事設計業務	指名競争入札	有限会社 熊本ピーエフコンサルタント	1,350,000
	木橋架け替え及び水上休憩所改修工事	指名競争入札	合資会社 緒方組	6,264,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。